

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

番号	事業名	所管課	事業の目的・効果	事業 始期	事業 終期	事業費（円）	事業費の内訳	効果検証 ①事業の効果 ②事業の評価
1	小鹿野町防災活動支援事業	総務課	新型コロナ等感染症拡大を防止するため、避難所における感染症対策に係る災害備蓄品を購入するとともに、避難者の密集を避けるために多くの避難所を開設する必要があることから、受け入れ態勢の強化を図るため、マット等の災害備蓄品を購入する。また、災害時に親戚・知人宅へ避難した方への支援物資であるとともに、接触の機会を減少させるため、自宅療養者に対して提供することのできる災害備蓄品及び災害備蓄食料を購入する。	R4.6	R4.10	1,134,328	トト食品等 447千円 生理用品等 687千円	①トト食品など1,000食分を購入。使い捨て手袋、ハンドソープや生理用品等を購入。 ②避難所において使用する備蓄食料を購入したほか、感染症対策や衛生管理のため使い捨て手袋や生理用品等を購入し感染症対策を実施した。
2	公共施設検温システム導入事業	総務課	新型コロナ等感染症拡大を防止するため、公共施設に自動検温器を設置し、発熱者の発見を行い感染拡大防止を図る。	R4.4	R4.7	746,900	検温器 506,000円 CO2測定器 240,900円	①検温器（スタンドタイプ）4台、CO2測定器30台を公共施設に整備 ②検温により発熱者の発見や、CO2濃度を測定し屋内を効率的に換気することにより、施設内での感染拡大防止対策ができた。
3	登記データ管理システム導入事業	税務課	地方税法第382条の通知を、電子ファイルで扱うため法務局に直接取りに出向いたり、登記情報の確認のための郵送でのやり取りがなくなるため、新型コロナ等の感染リスクが軽減する。また、電子化することによって業務も効率的になる。	R4.5	R5.3	1,705,000	システム導入 1,705,000円	①システム導入 ②オンラインで登記情報取得が可能となったため、感染リスク軽減を図ることができた。
4	両神農林産物直売所空調設備更新事業	産業振興課	新型コロナ等感染症拡大を防止するため、両神農林産物直売所内にある無料休憩スペースに空気清浄機能付きのエアコンを設置し、施設内の空気を清潔に保つことで感染対策となり、効率的に温度管理ができるよう空調設備を更新する。	R4.7	R5.1	1,094,000	エアコン設置工事 2台 1,094,000円	①エアコン2台を設置 ②コロナ禍における施設内を効率的な温度管理と空気を清潔に保つことができたため、感染拡大防止対策ができた。
5	電子図書館導入事業	図書館	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外出自粛の中でも、図書の貸出を行うことができる非来館者サービスに力を発揮し、身体的に来館が困難な方等へのサービス拡充を高めることを目的に実施する。	R5.1	R5.3	5,930,000	電子図書館システム 770,000円 電子書籍代 5,069,708円 タブレット 94,600円	①電子図書館の導入により、非来館者へのサービスの充実 ②コロナウイルスにより、外出できない人等への資料提供が可能になり利用者サービスが向上した。
6	両神温泉薬師の湯空調設備改修事業	まちづくり観光課	新型コロナ等感染症拡大を防止するため、両神温泉薬師の湯内にある食堂スペースに空気清浄機能付きのエアコンを設置し、施設内の空気を清潔に保つことで感染対策となり、効率的に温度管理ができるよう空調設備を更新する。	R4.8	R4.10	2,475,000	エアコン設置工事 5台 2,475,000円	①食堂スペースに空気清浄機能付きのエアコンを設置した。 ②施設内の空気を清潔に保つことで感染対策となり、効率的に温度管理ができた。
7	いきいき館空調設備改修事業	保健課	新型コロナ等感染症拡大を防止するため、従前より効率のよいエアコンを設置することで、館内空気の循環効率を向上させる。また、効率的に温度管理ができるようになるため、換気時の室内外の温度差を小さくすることができ、より多くの回数及び時間を換気に割くことができるため、感染症対策に繋がる。	R4.10	R4.12	6,802,400	空気調和設備設置 (5台) 6,802,400円	①空気調和設備新設 5台 ②効率のよいエアコンを設置したことで、館内空気の循環効率を向上させ、また、換気時の温度変化が小さくなったことで換気に従前より多くの時間及び回数を割くことができ感染症拡大予防になった。
8	一般旅客自動車運送事業者車両維持給付金交付事業	まちづくり観光課	コロナ禍における原油高の影響に伴う燃料費の価格高騰により、経営に大きな影響を受けている町内の貸切バス事業者及びタクシー事業者に対して、事業の継続及び車両の維持を図ることを目的とし、該当車両1台あたり、貸切バスは30万円、タクシーは20万円を上限とし補助を行う。	R4.12	R5.3	2,440,000	貸切バス事業者 1社6台 1,800,000円 タクシー事業者 1社4台 640,000円	①貸切バス事業者およびタクシー事業者へ車両の維持の給付金を支給した。 ②車両の維持ができ、事業継続ができた。
9	第4弾頑張ろう！小鹿野町！最大20%戻ってくるキャンペーン事業	まちづくり観光課	コロナウイルスの影響で落ち込んでいる町内経済の活性化と感染対策としてキャッシュレス決済の促進を図るため、キャッシュレス決済事業を町内において実施する。Paypay決済にボーナスポイントを付与し、消費を促す経済対策と共にキャッシュレス決済の普及を図る。	R5.2	R5.3	42,701,000	補助金42,701,000円	①小鹿野町内対象店舗で対象期間中にキャッシュレス決済サービス「PayPay」で決済した方に、最大20%のPayPayボーナス付与を行った。（付与上限1回3,000円、期間中10,000円）②小鹿野町内で買い物をされた方に総額49,824,000円分のポイント付与を行った。小鹿野町内で約250,000,000円の経済効果が発生し、経済活動の活性化に繋がった。
10	中小企業資金借入利子補給金支給事業	まちづくり観光課	コロナ禍における原油高の影響に伴う電気代等の価格高騰により、大きく影響を受けている中小企業・個人事業主等に対し、経営のために必要な資金として日本政策金融公庫の融資制度資金を借り入れた場合、町が利子補給し、中小企業者の負担軽減を図り、経営の近代化に資する。	R5.2	R5.3	3,019,389	補助金3,019,389円	①令和4年1月1日から同年12月31日までの間に、町内事業者が支払った借入金に対する年利子支払額の利子補給率100%を給付金として交付した。（1事業者につき、上限10万円） ②町内86件の申請があり、総額3,019,389円を交付することができた。

11	肥料価格高騰緊急対策支援事業	産業振興課	コロナ禍における肥料価格の大幅な値上がりによる激変緩和の緊急対策として、国の支援制度を鑑み、補助金等重複しない範囲で肥料費の一部を補助する。	R4.10	R6.3	884,600	補助金 【秋肥】24件 409,500円 【春肥】23件 475,100円	①農家47件へ補助金を交付 ②肥料価格の大幅な値上がりにより肥料購入費の一部を補助したため、肥料価格高騰対策ができた。
12	飼料価格高騰緊急対策支援事業	産業振興課	コロナ禍において物価高騰等に直面する畜産農家を支援するため、畜産飼料価格の大幅な値上がりによる激変緩和の緊急対策として、国や県の支援制度を鑑み、牛・豚1頭当たり1万円の支援金を交付する。	R4.11	R5.3	2,340,000	支援金 畜産農家4件 2,340,000円	①1頭当たり10,000円（上限700,00円）を畜産農家4件（酪農2件、肉牛1件、養豚1件）へ交付 ②飼料価格の大幅な値上がりにより飼料購入費の一部を補助したため、飼料価格高騰対策ができた。
13	電気料高騰緊急対策支援事業	産業振興課	コロナ禍における原油価格及び物価高騰の影響に加え、電気料金の影響を強く受けている町内事業者への緊急対策として、電気料金の一部を補助する。	R4.10	R6.3	41,147,000	補助金 【R4.4月～12月うち3月分】48件 22,861,000円 【R5.1月～3月3月分】42件 18,286,000円	①事業者90件へ補助金を交付 ②電気料の大幅な値上がりにより電気料の一部を補助したため、電気料高騰対策ができた
14	スクールバス運行支援事業	学校教育課	コロナ禍における原油高の影響に伴う燃料費の価格高騰が続いているため、スクールバスを運行委託している業者に対して高騰分の燃料費を支援する。	R4.4	R5.3	439,000	原油高に伴う軽油価格差額分 439,000円	①スクールバス運行委託業者への燃料費の支援 ②コロナ禍における原油高の影響により軽油の価格が高騰していたが、高騰分を支援することでスクールバス委託業者の燃料費の経費負担を軽減することができた。
15	再生可能エネルギー推進事業	産業振興課	コロナ禍において物価高騰に直面する住民を支援するため、家庭での電気料の抑制と環境リスクへの対応力強化を図るため、太陽光発電・蓄電システム設備等の導入に要する経費の一部を補助する。	R4.10	R5.3	200,000	補助金 申請者4件 200,000円	①1件当たり50,000円交付 ②飼料価格の大幅な値上がりにより飼料購入費の一部を補助したため、飼料価格高騰対策ができた。
16	原油価格・物価高騰対策町民生活応援事業	産業振興課	新型コロナウイルス感染拡大に伴う原油価格・物価高騰の影響を受けている地域経済の下支えをするため、緊急経済対策として、おがニャッピーくらし応援商品券を町民に配布することにより、町民の家計負担の軽減と地域における消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。	R4.10	R5.3	57,212,963	役務費（郵送） 1,521,87円 補助金 55,691,092円	①1人当たり1冊（5,000円分）の商品券を配付（10,697冊）、商品券の印刷、取扱店、引き換えなどは、補助事業として補助金を交付 ②おがニャッピーくらし応援商品券を配付し、町民の家計負担の軽減と地域経済の活性化に繋がったため、物価高騰対策ができた。